

「Y-PORT 事業」を通じた企業の海外展開実現を目指して 様々な関係者による対話『共創 Y-PORT ワーキング』を開催しました。 ～ ベトナム社会主義共和国ダナン市における公民連携による都市開発 ～

新興国等における都市課題の解決支援と企業の海外展開の促進に向けて「第11回共創 Y-PORT ワーキング」を開催しました。

アジア開発銀行（ADB）と国際協力機構（JICA）から講師をお招きし、ADBの事業概要とビジネスオポチュニティフェアのご紹介や、JICAの民間連携事業等についてご講演を頂きました。

また来日したベトナム国ダナン市人民委員会による現地の都市開発の動向について最新の情報提供が行われました。交流会では、講師をはじめ参加者やダナンの方々の間で活発な情報交換が行われました。

1. ワーキングの概要

- (1) 日 時：平成27年2月5日（木） 13:45～17:15
- (2) 場 所：関内新井ホール
（住所：横浜市中区尾上町1-8）
- (3) 参加数：61名（民間企業等39社・団体）
- (4) 内 容：
 - ・ ADBの今後の展開
ADB駐日代表事務所長 玉置知己氏
 - ・ JICAの民間連携事業について
JICA民間連携事業部次長 前原充宏氏
 - ・ Y-PORT事業におけるダナン市での取組
横浜市政策局国際技術協力課長 近藤隆
 - ・ ダナン市の都市開発について
ダナン市建設局都市インフラ管理部 副部長
Mr. Nguyen Hai Duong(グエン・ハイ・ズオン氏)
 - ・ 交流会等



講演中の会場の様子



参加者間で活発な情報交換が行われた交流会

2. ワーキングの様子



ADB 玉置所長からの情報提供



JICA 前原次長からの情報提供



ダナン市建設局都市インフラ管理部
グエン・ハイ・ズオン副部長からの情報提供



質疑応答の様子

3. アンケートの結果等の参加者の意見

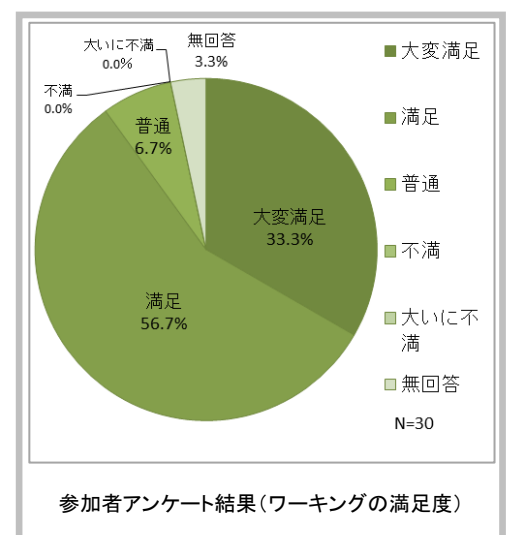
(1) 主な意見

- ・ ADB、JICAから具体的な支援スキームの情報を得られた。
- ・ ダナン市のニーズ分野が大変個別具体的で、現状がよくわかった。ダナン市の方と知り合えたことも良かった。
- ・ 今後もダナン市の生の声を聞くことができるフォーラムやセミナーを開催してほしい。
- ・ 民間企業だけではアポが取りづらい、ダナン市人民委員会の方々とマッチングの機会等の創出をお願いしたい。

等のご意見をいただきました。

(2) 参加者からのアンケート結果

回答者30名中27名（90％）から、「大変満足」、「満足」との感想を頂きました。



お問い合わせ先

横浜市政策局共創推進室国際技術協力課

宮島、川島 TEL 045-671-4396